

貸借対照表

2026 年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科目	金額	科目	金額
流 動 資 産	1, 576, 808	流 動 負 債	644, 818
現金及び預金	17, 165	買掛金	418, 378
売掛金	425, 676	未払金	110, 658
立替金	36	未払費用	17, 793
未収金	58, 027	未払法人税等	13, 818
前払費用	138, 691	前受金	5, 088
預け金	935, 826	預り金	4, 590
未収消費税等	1, 549	賞与引当金	65, 322
貸倒引当金	△164	リース債務	9, 169
固 定 資 産	296, 700	固 定 負 債	41, 677
有形固定資産	51, 405	長期未払金	3, 810
建物	2, 450	長期前受金	323
工具器具備品	3, 853	資産除去債務	1, 440
リース資産	45, 100	リース債務	36, 102
無形固定資産	12, 739	負債合計	686, 495
ソフトウェア	12, 739	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	232, 555	株 主 資 本	1, 187, 013
長期前払費用	174, 542	資本金	443, 531
差入敷金保証金	30, 168	資本剰余金	116
繰延税金資産	27, 844	その他資本剰余金	116
		利益剰余金	743, 365
		利益準備金	110, 882
		その他利益剰余金	632, 482
		繰越利益剰余金	632, 482
		純資産合計	1, 187, 013
資産合計	1, 873, 509	負債及び純資産合計	1, 873, 509

(注) 記載金額は、千円未満を切捨てて表示しております。

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 資産の評価基準及び評価方法

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

商品

個別法による原価法（貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法）

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法

(2) 無形固定資産

定額法

なお、ソフトウェア（自社利用分）については、社内における見込利用可能期間（5 年）に基づく定額法を採用しております。

(3) リース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

3. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員の賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき額を計上しております。

4. 当期純損益金額

当期純利益

138,513 千円